

令和6年度

決算報告書

自 令和 6年4月 1日  
至 令和 7年3月31日

公立大学法人福岡女子大学

# 令和6年度 決算報告書

公立大学法人 福岡女子大学

## 1 収支計画

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
費用の部	2,155	2,185	30	
經常費用	2,155	2,185	30	
業務費	2,023	2,052	29	
教育研究経費	619	624	5	
人件費	1,403	1,428	24	
一般管理費	131	130	▲ 0	
(減価償却費 再掲)	90	87	▲ 2	
財務費用	0	1	1	(注1)
臨時損失	-	0	0	
固定資産除却損	-	0	0	
収益の部	2,052	2,095	42	
經常収益	2,052	2,095	42	
運営費交付金収益	1,194	1,244	50	
授業料収益	489	552	62	(注2)
入学金収益	83	94	11	(注3)
検定料収益	16	14	▲ 1	(注4)
受託研究等収益	1	4	2	(注5)
受託事業等収益	20	19	▲ 0	
補助金等収益	113	51	▲ 62	(注6)
寄附金収益	35	21	▲ 13	(注7)
財務収益	0	0	0	
雑益	98	93	▲ 5	
臨時利益	-	0	0	
徴収不能引当金戻入益	-	0	0	
純利益	▲ 102	▲ 89	12	
前中期目標期間繰越積立金取崩額	23	23	0	
総利益	▲ 78	▲ 66	12	

(注記) 記載金額は百万円単位とし、表示単位未満については切り捨て表示しています。

### 【予算と決算の差異について】

- (注1) 財務費用につき、支払リース料が当初の見込みより増加したことなどにより決算額が1百万円多額となっております。
- (注2) 授業料収益につき、予算額において減免対象者分を控除していたことにより決算額が62百万円多額となっております。
- (注3) 入学金収益につき、予算額において入学金免除分を控除していたことにより決算額が11百万円多額となっております。
- (注4) 検定料収益につき、予算額において当初の見込みより減少したため決算額が1百万円少額となっております。
- (注5) 受託研究等収益につき、受託研究が当初の見込みより増加したため決算額が2百万円多額となっております。
- (注6) 補助金等収益につき、固定資産等の購入に伴い決算額が62百万円少額となっております。
- (注7) 寄附金収益につき、寄附金事業が当初の見込みより減少したため決算額が13百万円少額となっております。

# 令和6年度 決算報告書

公立大学法人 福岡女子大学

## 2 資金計画

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
資金支出	2,782	2,731	▲ 51	
業務活動による支出	2,038	2,169	131	
投資活動による支出	84	70	▲ 14	(注1)
財務活動による支出	26	32	5	(注2)
翌年度への繰越金	633	460	▲ 173	(注3)
資金収入	2,782	2,731	▲ 51	
業務活動による収入	2,125	2,071	▲ 54	
運営費交付金収入	1,279	1,274	▲ 5	
授業料等収入	588	580	▲ 8	
受託研究等収入	21	23	1	
補助金収入	101	101	▲ 0	
その他収入	133	92	▲ 40	(注4)
投資活動による収入	0	0	0	
財務活動による収入	-	-	-	
前年度からの繰越金	656	659	2	

(注記) 記載金額は百万円単位とし、表示単位未満については切り捨て表示しています。

### 【予算と決算の差異について】

(注1) 投資活動による支出については、有形固定資産の支出の減少等により決算額が14百万円少額となっております。

(注2) 財務活動による支出については、リース債務等の支払額等の増加により決算額が5百万円多額となっております。

(注3) 翌年度への繰越金については、福岡県への運営費交付金債務の返還などにより決算額が173百万円少額となっております。

(注4) その他収入については、寄附金収入の減少などにより決算額が40百万円少額となっております。

### 【キャッシュ・フロー計算書の計上金額と決算額の差異について】

決算報告書上の業務活動による支出については、キャッシュ・フロー計算書上の原材料、商品又はサービスの購入による支出、人件費支出及びその他の業務支出の金額に未払金の増減額を加え計上しております。

また、決算報告書上の業務活動による収入については、キャッシュ・フロー計算書上の収入に未収入金の増減額を加減して計上しております。